

令和7年度 能登半島地震復興支援セミナー 第4回 アンケート

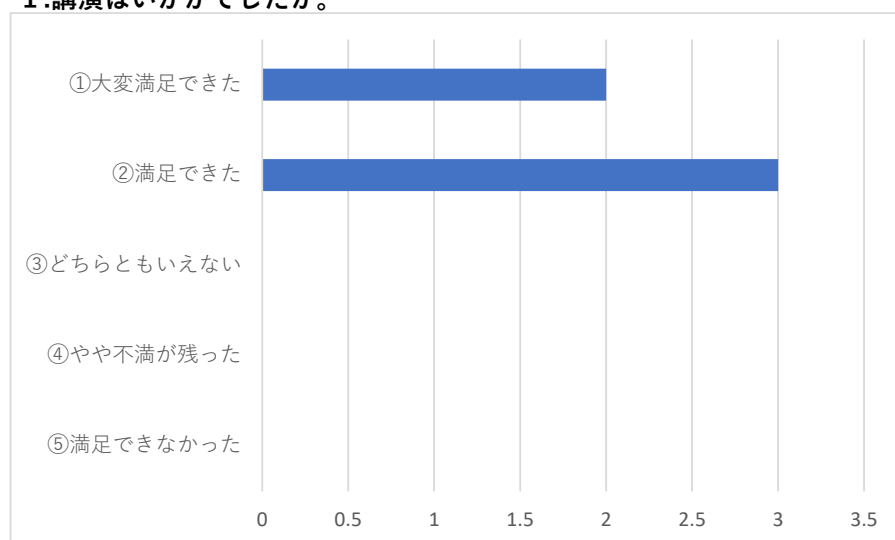
【日時】 令和7年10月31日（金） 15:00から16:00

【開催】 オンライン・オンデマンド

【タイトル】 東日本大震災から考える縮減社会の災害復興

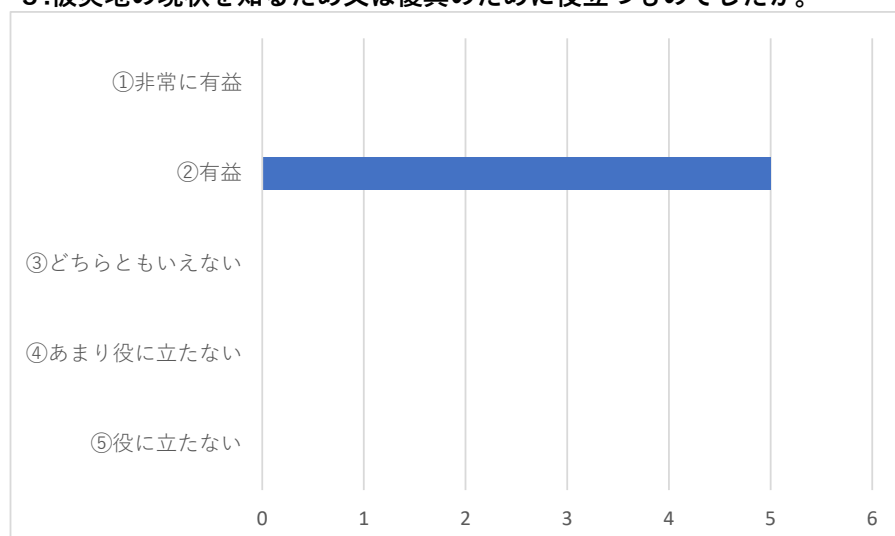
【講師】 山下 博之 准教授（日本大学）

1. 講演はいかがでしたか。



2. 設問1の回答について、よろしければ、その理由を具体的にお書きください。
現状・現実を知らせてもらったから。

3. 被災地の現状を知るため又は復興のために役立つものでしたか。



講演内容やセミナー運営等で、良かった点、不満な点、感想、お気づきになった点などございましたら、ぜひお書きください。

・創造的復興の在り方やヒントを多方面から発信し続けてください。人材配置に適材適所という言葉があるように、能登の土地の形状を含めた風土に合った、石川県に合った創造的復興を期待したいです。

・被災からまる1年10か月経ちました。仮設暮らしは続いています。自宅再建をもとのコミュニティでしたいと考えていますが、宅地造成を待つしかない現状です。首長は「住みたいところに住めるようにしたい」とおっしゃいました。町内会ではその言葉を希望にして、いつ終わるか分からない仮設暮らしに耐えて

います。山下先生は「復興のバリエーションを増やす」と提案されました。大変素敵なことだと思いました。将来が選択できると嬉しいです。